

HARMONY 09B

発行 宇都宮第九合唱団 電話 (028) 639-3883
ホームページ <http://homepage3.nifty.com/com3/daiku/>
ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/utsunomiyadaiku>

ハーモニー
後期 No. 1
2009年
6月17日(水)
～来週の練習～
D, E



宇都宮第九合唱団へようこそ！

音楽の喜び、“歡喜の歌”を一緒に楽しみましょう♪

初めての方も大丈夫♪ 年末はあなたも舞台上に！

(♪今年は歡喜の歌 歌詞の原作者シラー生誕 250 年、記念の年です♪)

宇都宮第九合唱団は、準備や運営のひとつひとつを、皆さんひとりひとりの力でつくっていく、参加型の合唱団です。

毎回の練習会場の準備係、練習に必要な機材などの運搬係など、さまざまな係を、みなさんですこしずつ分担して運営していきます。何か、ひとつの係には、必ず参加しましょう！

(係の案内は入団申込書の裏側にもあります。)

♪練習会場♪

6月24日(水)

文化会館小ホール

7月1日(水)

文化会館小ホール

7月4(土)-5日(日)

合宿 (別チラシ参照)



富澤 裕（とみざわゆたか）先生

東京声専音楽学校卒業。同校オペラ研究科修了。

作曲を西崎嘉太郎、青島広志、指揮を野口政男、小林研一郎の各氏に師事。1995年沖縄日伊オペラによるオペラ「阿麻和利」の初演を指揮して。

以来、合唱やオペラの指揮者として活躍している。

作品は合唱曲、オペラなどの声楽曲の他、オーケストラ曲や室内楽曲も発表。近年は、子供のための音楽に意欲を持ち、音楽之友社の雑誌「教育音楽」に作曲、編曲を連載、その多くがCDとなり広く歌われている。

1990～2001年まで母校の講師として後進の指導にあたる他、日本オペラ振興会オペラ歌手育成部の講師(音楽理論)も勤めた。また、レクリエーションの研究者として評価を得ており、その分野でのビデオや著書(音楽之友社)がある。



越智 容子（おちようこ）先生

宇都宮出身。国立音楽大学声楽科卒業。

声楽を名倉省三・佳子、小野邦代の各氏、発声法を森晶彦氏に師事。

高校などの合唱部ボイストレーナーを経て、現在、宇都宮第九合唱団、

佐野市民合唱団「ボイス」、宇都宮聖ヨハネ教会クワイヤー「アイノス」ヴォイストレーナー兼合唱指揮者。

合唱団ら・まーゆ、東京フロイデ合唱団ヴォイストレーナー。

ピアノ・声楽のための音楽教室「ぐるーぷ・オメガぼし」主催。

また最近では合唱曲の作詞をフルリーナのペンネームで手がけている。



小高史子（おだかふみこ）先生

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科声楽専攻修了。声楽を下村洋子、伊原直子、戸田敏子、竹村靖子、ハンノ・ブラシュケ、インゲボルク・ハルシュタインの各氏に師事。在学中、芸大定期演奏会や台東区第九ソプラノソロに選ばれる。2003年ロータリー財団国際親善奨学金を得てウィーンに留学。その後宮廷歌手インゲボルク・ハルシュタイン氏の指導の下ドイツで研鑽を積みドイツ国内数々のオーディションでその歌声と歌唱力を認められる。2006年帰国。主に宗教曲やドイツ歌曲の分野で多くのレパートリーを持ち、近年ではモーツァルト作曲『戴冠式ミサ』や、ベートーヴェン作曲『合唱幻想曲』（外山雄三指揮）のソプラノソロを務める。現在宇都宮市在住。



神尾 恵理（かみおえり）先生

マリンバを佐藤英彦氏、高橋美智子氏に師事。ドイツ、アメリカなどで演奏。日本作曲家協会グランプリ受賞、栃木銀行歌、愛唱歌や民族楽器の楽曲など多くの作品がある。

アフリカの太鼓をママデイ・ケイタ氏に師事。民族楽器集団“フンババ”結成、演奏活動を行う。民族楽器を使ったリズムと歌の教室「フンババ・キッズ」主宰。栃木県ジュニアミュージカル協会ラッシュドリーミンぐボイストレーナー。